



## プレスリリース（日本語訳版）

**アジアの不動産セクターは、温室効果ガス（GHG）排出量を大幅に削減**  
上場・非上場の不動産会社・ファンドともに  
サステナビリティに関する取組みを実践していることが明らかに

アムステルダム 2015年9月2日 — 不動産セクターのポートフォリオ・レベルにおけるサステナビリティ評価の国際基準である GRESB は本日、2015年 GRESB 調査結果を公表しました。この調査は、資産件数で 61,000 件、資産価値で 2 兆 3,000 億米ドル（約 276 兆円、1 米ドル=120 円で換算）を保有する 707 の上場・非上場の不動産会社・ファンドからの回答に基づいています。今回の調査では、2014 年の温室効果ガス排出▲3%削減、オンサイトでの再生可能エネルギー生成 +50%増加、そして全体的な ESG パフォーマンスが+19%向上など、グローバル不動産市場におけるエネルギーとサステナビリティのパフォーマンスについて、新しい動向が明らかになりました。

グローバル不動産業界は、資源枯渇・気候変動・都市集中など地球規模の重要課題の、まさに中心にあります。サステナブルに設計・運営された建物は、こうした課題への解決策となるのみでなく、投資家や株主にとっての価値を創出するという有力な証左が出ています。

2015 年 GRESB 調査結果では、グローバル不動産セクターにおいて、環境・社会・ガバナンス

(ESG) 配慮を、自らの会社方針やビジネス戦略に組み込む動きが進んでいることが明らかになりました。またさらに重要なことに、こうした方針や戦略は省エネや節水の取組みの実践によって裏付けられており、サステナビリティ・パフォーマンスが著しく向上したことが示されました。

### ハイライト

- サステナビリティ調査への参加者が増加：61,000 件、2 兆 3000 億米ドル（約 276 兆円）の資産を保有する 707 の上場・非上場の不動産会社・ファンドが報告を提出。アジアの参加者数は+13%増加し 104 に。
- 環境パフォーマンスの向上：不動産セクターは平均で、温室効果ガス排出量を▲3.04%、エネルギー消費量を▲2.87%、そして水消費量を▲1.65%低減を実現。
- 再生可能エネルギー生成の著しい増加：オンサイトでの再生可能エネルギー生成が、2014 の 296GWh から 2015 年は 445GWh（総エネルギー消費の 0.5%）へ増加。

アジアの不動産会社・ファンドの 2015 年における平均スコアは、+18%と顕著に向上し 54 となりました。アジアの証券取引所は前より一層、ESG に関する情報開示を奨励しています。2015 年 GRESB 調査に参加したアジアの 104 の不動産会社・ファンドのうち、78%がサステナビリティ・パフォーマンスを開示しています。今後アジア地域で予想される都市部の著しい発展は、エネルギー消費や温室効果ガスに重大な影響を及ぼし、気候変動を加速し、会社の業績や利益に圧力をかけることになるでしょう。2015 年 GRESB 調査においては、アジアの不動産会社・ファンドの 89%（2014 年は 82%）が会社独自の環境方針を持ち、エネルギーや水の消費および管理、温室効果ガス排出、廃棄物の処理、気候変動、レジリエンスといった課題に取り組んでいます。さらに調査では、アジアの



不動産セクターは省エネ・節水を図る投資を開始し、エネルギー消費を▲1.87%、GHG 排出量を▲2.72%、そして水消費を▲2.69%削減したことが明らかになりました。

GRESB アジア太平洋ヘッドの Ruben Langbroek は、以下のように話しています。

「ESG に関する取組みを精査する投資家が増えることによって、アジア地域の不動産業界は、サステナビリティに関する課題を以前より重要ととらえ、ビジネス戦略の中心に置くようになってきました。このことはサステナビリティ管理を実践する、またはエネルギー・水・廃棄物・健康など重大な課題に継続的に取り組む主体が大幅に増加したことに反映されています。こういった現象を無視する不動産会社やファンドは、アジアの規制当局が今後、他の地域ですでに設立された制度を実施していくにあたり、取り残される危険性があります。アジアの不動産セクターが直近で成し遂げた成果は素晴らしいものですが、このセクターが環境に与える影響は重大で、今後取り組むべき課題は数多く残されています。」

### **GRESB について**

GRESB は、世界中の不動産ポートフォリオ（上場、非上場、直接）のサステナビリティ・パフォーマンスを評価することを目的とした不動産関連業界が主導する組織です。50 以上の年金基金・運用会社を含む 150 以上のメンバーが、自らの不動産投資のリスク/リターン・プロファイルの最適化を目標として、GRESB 調査結果を投資運用やエンゲージメントのプロセス全体に渡って利用しています。2009 年の開始以降、GRESB には世界中の 1000 以上の不動産会社・ファンドが参加しました。詳しくは、[www.gresb.com](http://www.gresb.com) をご覧ください。

#### **GRESB メディア広報：**

Rumyana Hristova

Head of Communications & PR

電話： +31 20 7740220

E メール：[r.hristova@gresb.com](mailto:r.hristova@gresb.com)

#### **お問い合わせ先：**

CSR デザイン環境投資顧問株式会社（GRESB 日本市場アドバイザー）

堀江隆一、高木智子、前田花恵

電話： 03-5213-4830

E メール：[gja@csr-design.com](mailto:gja@csr-design.com)